

## 白馬山麓と塩の道の雪道歩き 白馬山麓・千国街道

実施日 2012年3月15日(木)～17日(土)  
 天候 3/15晴れ・3/16快晴・3/17雨  
 リーダー 若村 勝昭  
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、斎恵美子、伊東勝昭、涌井良明、山崎富美恵、石附智江、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代 計10名  
 費用 交通費 高速バス白馬町(7~8千円)、白馬町～榑池高原タクシー600円、ゴンドラ・ロープウェイ3,500円、宿泊費13,000円(晩酌費含む)  
 タイム 15日 白馬町BS(13:30タクシー)榑池高原(14:00)千国街道百体観音周辺スノーシュー(16:00)榑池高原ホテル 泊  
 16日 ホテル(8:30ゴンドラ・ロープウェイ)榑池自然園駅(9:10)天狗原(11:00~11:30)自然園駅(12:00~13:00)昼食)自然園内散策(14:30)ロープウェイ・ゴンドラで下山(16:00)ホテル 泊  
 17日 朝から雨のため千国街道歩きは中止し、白馬町バス停近くのホテルで入浴休憩(3:30バス)～帰宅

15日 ホテル到着後、スノーシューを借り千国街道百体観音付近で歩行練習、明日に備える。百体観音は雪に埋まり、全然見えない。



16日 朝湯とビュッフェ朝食を楽しんだ後、ゴンドラとロープウェイで榑池自然園の高みへ一直線。



高原の深雪帯のまっただ中へ。天狗原への登り道を、快晴の中、汗びっしょりになりながら喘ぎ登る。

空は真っ青、周りは真っ白、ウェアやザックの赤が映える。上を見上げれば白馬、八方、五竜、鹿島槍の山なみ。



そばを、スノーボーダーや山スキーの人たちが、スノーシューやシール付きスキーで登る。時折、頭上をヘリスキーのヘリコプターが飛び過ぎる。天狗原頂上まで1万円とか。その分を節約してセッセと登る。天狗原の縁に辿りつき、こ



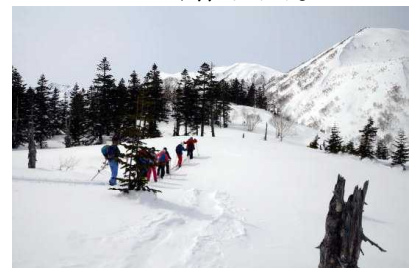
こをこぶし会の頂上に認定、ゆっくり休む。はるかに志賀の高原が霞む。

下山に移るが、スノーシューはちょっと下りが苦手、ワカン的人是うすいすい下る。

自然園の中では、なるべく人の踏んでない雪原を歩き、雪歩きを堪能。

一回りして、雪崩の起きないうちにロープウェイで一路下山。

ビールと温泉が待っている。



17日 朝からしっかりと雨。

塩の道歩きは中止して八方經由バスに乗り白馬町バス停近くのホテルの温泉に入り、休憩室で3時までおしゃべり、そして新宿行高速バスで帰京。

(記・若村 勝昭)

(写真提供・涌井 良明)